

釜石地域でのサクラマス養殖試験実績(1期目)

資料 4-2

研究目的 : 釜石地域でのサクラマスの養殖事業に向けた種苗の開発研究及び海面養殖の実証試験研究(海面・内水面一体プロジェクト)
 研究メンバー : 岩手大学、(有)泉澤水産、日東製網(株)、釜石市、釜石湾漁業協同組合 (産学官連携コンソーシアム)
 指導機関 : 岩手県水産技術センター、岩手県内水面水産技術センター
 研究予定期間 : 2020年～2024年(3期)

NTTドコモの協力により生け簀内に水温・酸素自動計測器設置⇒スマホで確認



○研究 1 種苗づくり

海面養殖に向けた地域発優良種苗開発・育種研究【陸上】

開発した優良種苗は養殖へ

○研究2 養殖生産 養殖飼育研究【釜石湾】



円形生簀 1基 直径20m、水深10m

研究の目的
 高品質なサクラマスの安定した海面養殖生産技術の開発



サクラマス飼育実績

項目	開始時	計画見込	実績
尾数	12,000尾	8,800尾	7,821尾
生残率	-	73%	65%
平均サイズ	250 g/尾	1.5kg/尾	1.6kg/尾
市場単価	-	700～1,000円/kg	831円/kg

今期の養殖試験経過



釜石地域におけるサーモン養殖試験研究(海面・内水面一体プロジェクト)について

資料 4-3

研究目的：釜石地域でのサケマス類の養殖の研究開発において海面養殖の課題検討及び種苗の開発研究
 研究メンバー(コンソーシアム)：岩手大学、(有)泉澤水産、日東製網(株)、釜石市、釜石湾漁業協同組合
 研究予定期間：令和2年～令和5年



サクラマス (2期目)

地域発優良種苗開発・育種研究【内水面施設】

★目標★
養殖に適したサクラマス種苗を開発します!

★研究のポイント★
岩手大学が主体となって釜石地域での海面養殖に適したオーダーメイド型の種苗づくりの研究(高成長、高餌料効率、高水温耐性、食味の良い、好まれる肉色、耐病性などのある魚の作出)



優良種苗の提供(予定)

養殖飼育研究【釜石湾内】



★目標★
釜石湾の環境特性に適合した品質の良いサクラマスの海面養殖生産を目指します!

★研究のポイント★
1期目の課題である生残率の向上や成熟魚の有効活用などを目指します

★飼育開始時★
開始日：R3年11月25, 30日
サイズ：284g/尾
尾数：21, 124尾
(静岡産種苗)

目標生残率80%

★飼育終了時★
出荷時期：R4年6月(越夏試験は8月まで)
目標出荷サイズ：1.5kg/尾
目標出荷尾数：約1.6万尾
目標出荷単価：830円/kg



地域ブランドへの取り組み

事業化への目標

ギンザケ (1期目)

養殖飼育研究【外洋域(白崎漁場)】



★目標★
新技術である浮沈式養殖生け簀を用いてギンザケの大型サイズでの生産を目指します!

★研究のポイント★
生け簀を海中に沈め、越夏させることでどれくらいのサイズまで生育できるか。成熟したギンザケの活用も楽しみ。

★飼育開始時★
開始日：R3年11月30日
サイズ：140g/尾
尾数：5, 700尾

目標生残率75%

★飼育終了時★
出荷時期：越夏後のR4年10月頃
目標出荷サイズ：5kg/尾
目標出荷尾数：約4千尾
目標出荷単価：800円/kg



試験出荷

研究成果

・釜石魚市場で市場性評価(取引価格、形質、サイズなど)
 ・加工業や店舗で品質評価(品質、食感、味など)
 ・試食会による市民へのPR活動
 ・魚卵や精巢など新商品の開発

○サクラマス R4年秋から
○ギンザケ R5年秋から



種苗は遠野産

購入